

滝沢市地域内交通の検討状況について

福祉バス及び患者輸送バスの再編

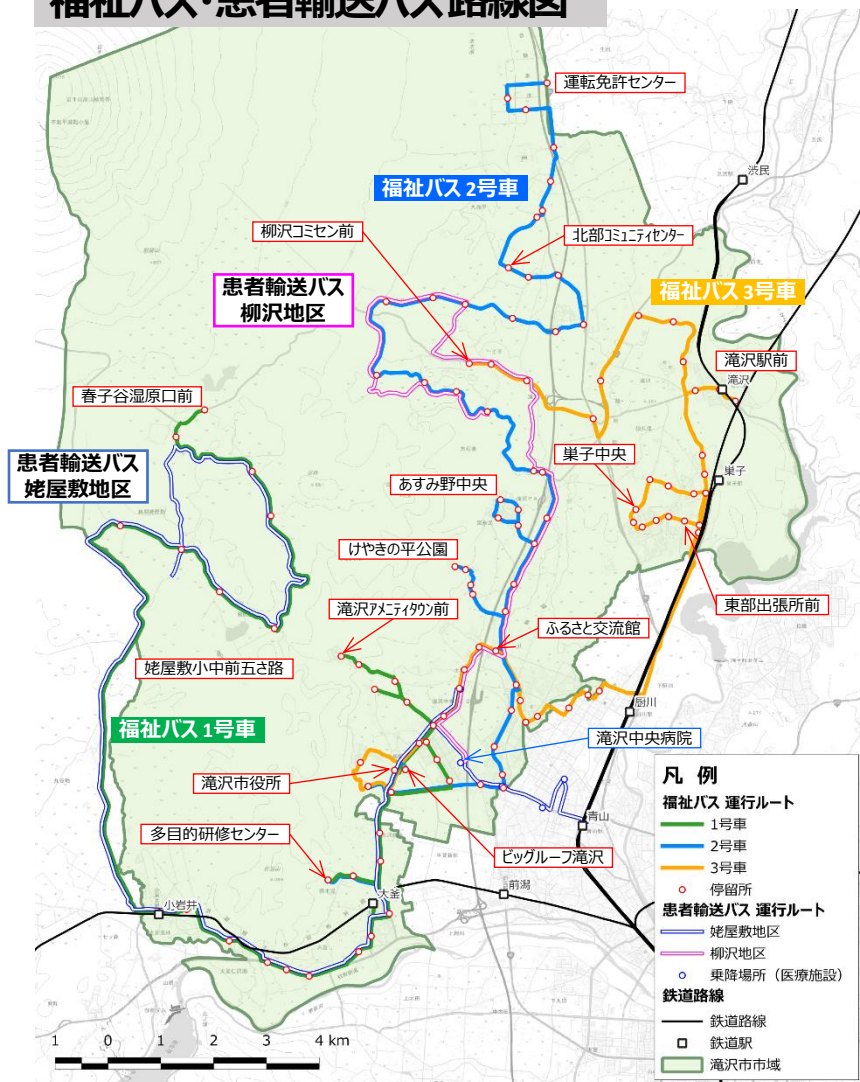
〈第17回滝沢市地域公共交通会議〉

令和7年3月17日（月）

岩手県滝沢市

現状の福祉バス・患者輸送バスの運行概要

福祉バス・患者輸送バス路線図



福祉バス (所管課：高齢福祉課、運行：委託)

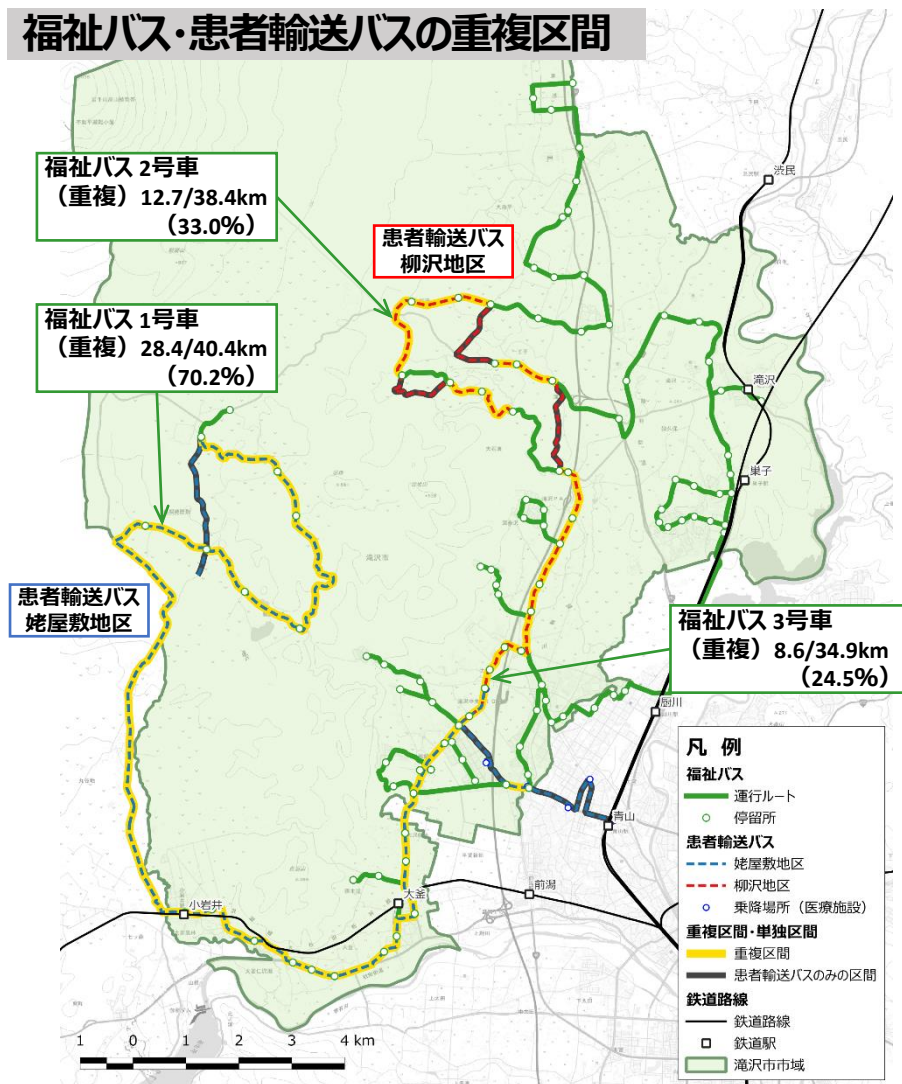
運行目的	おもに陸大学への通学手段として利用 利用目的は限定していないため、日常的な通院・買い物等にも利用可能
運行範囲	滝沢市内の各地域から滝沢市役所まで
運行日	毎週月曜日・金曜日 (各1往復) ※祝日、3月を除く
運賃	大人 (中学生以上) 200円 小学生・身体障害者手帳あり100円 小学生未満 無料
対象者	どなたでも利用可能
道路運送法	第4条運行

患者輸送バス (所管課：健康づくり課、運行：直営)

運行目的	医療機関がない地区の通院手段として利用
運行範囲	姥屋敷地区・柳沢地区から医療機関まで
運行日	姥屋敷地区：毎週火曜日 (1往復) 柳沢地区：毎週水曜日 (1往復)
運賃	無料 (利用には滝沢市発行の乗車証が必要)
対象者	姥屋敷地区・柳沢地区の居住者で 医療機関の利用者とその介添え人のみ
道路運送法	適用外

福祉バス・患者輸送バスの問題点

福祉バス・患者輸送バスの重複区間



【福祉バスの問題点】

- ・ 利用者数の減少 (R5 : 2,600人、H30比53%)
- ・ 運行ルートが長い (最長1時間34分の所要時間)
- ・ 通院・買い物等の日常利用への対応
- ・ 燃料高騰等の理由により、運行経費が増加
- ・ 運転士不足による運行維持が困難

【患者輸送バスの問題点】

- ・ 利用者数の減少 (R5 : 335人、H30比79%)
- ・ 運行地域外の住民との不公平感
- ・ 直営による運行のため、車両やドライバーの確保が難しい場合は運行が困難

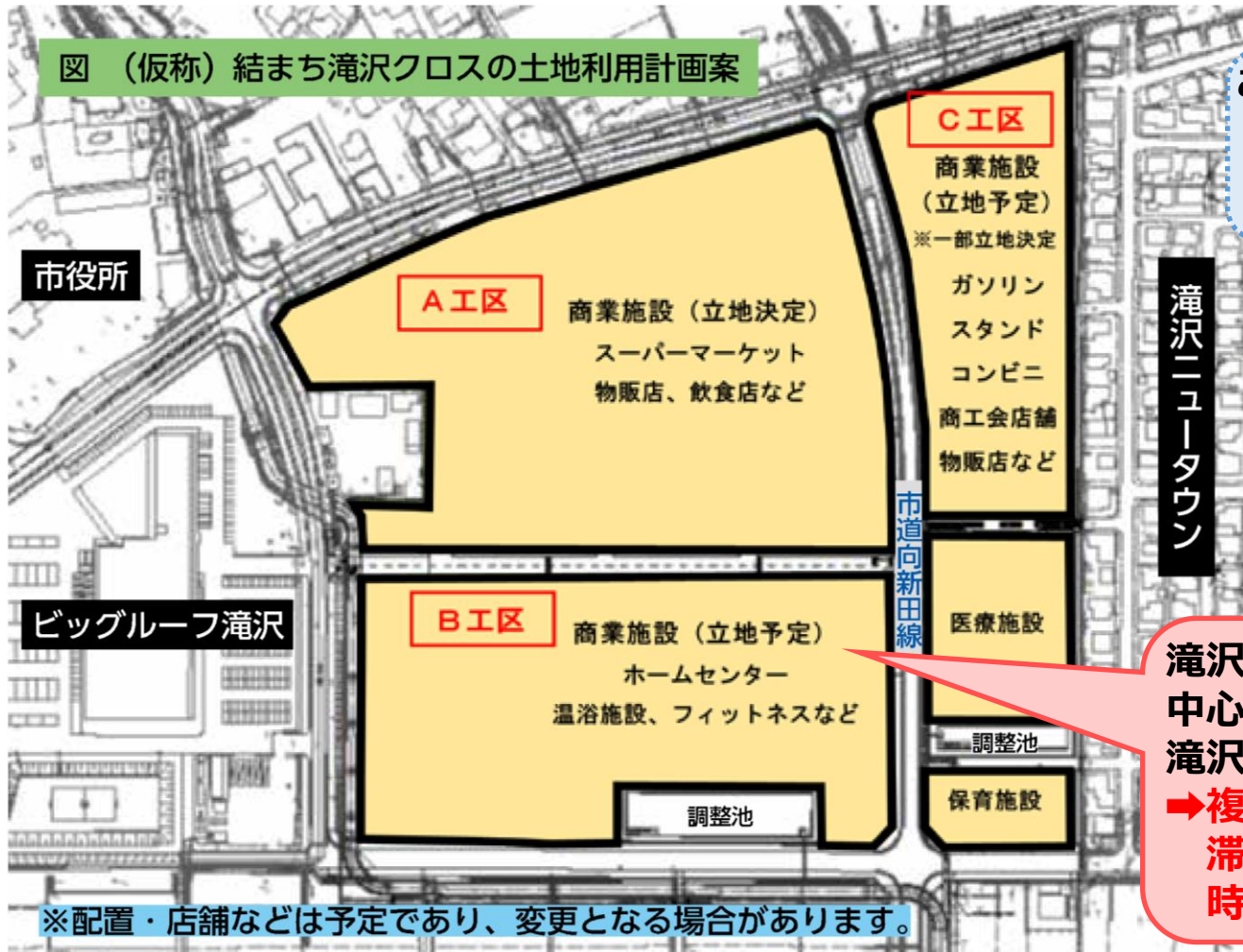
【2つの交通手段による問題点】

- ・ 同じルートを運行することによる非効率さ
- ・ 需要が少ない地域への供給過多
- ・ 利用目的や利用実態が一部重複 (利用者が使い分けをしている訳ではない)
- ・ 所管課が異なることにより連携が不十分

地域内交通（フィーダー系統）をとりまく環境の変化

中心拠点商業地区において、民間商業施設等の開発が進行中。
令和7年度中に順次開業予定であり、移動需要の変化が見込まれる。

図（仮称）結まち滝沢クロス土地利用計画案



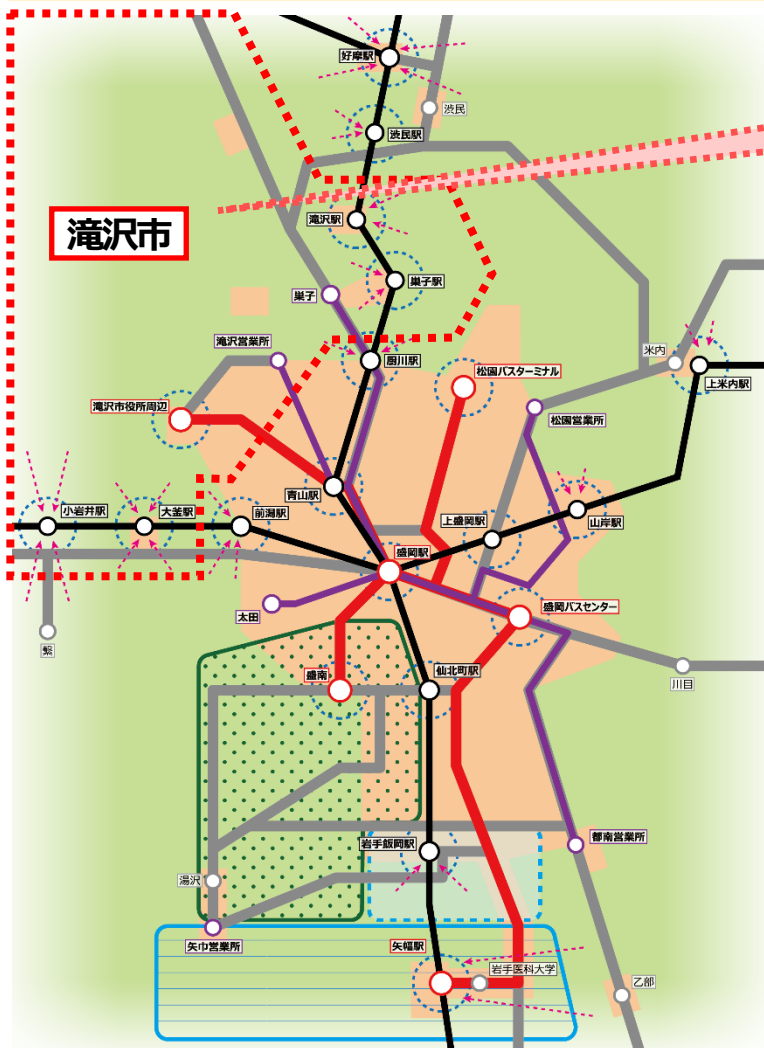
これまでは…
睦大学受講後の時間調整に苦慮
帰りを待たず
自家用車乗り合わせで帰宅

滝沢市役所、ビッグルーフ滝沢、
中心拠点商業施設の集積により
滝沢市役所周辺の拠点性が向上
→複数の外出目的に対応可能
滞在時間の増加
時間調整が苦にならない環境へ

出典：広報たきざわ2025年2月号

盛岡都市圏における位置付けとの整合

令和7年度策定予定の次期計画「盛岡都市圏地域公共交通計画」における将来ネットワークでは、「地域内交通（フィーダー系統）」として位置付け



現行の福祉バス・患者輸送バスの大部分が「地域内交通検討エリア（フィーダー系統）」に該当

将来ネットワークにおける位置付け	
—	広域基幹系統（鉄道）
—	広域基幹系統（路線バス）
—	都市圏基幹系統
—	都市圏準基幹系統
■	既存路線バスエリア
■	地域内交通実施エリア（フィーダー系統）
■	地域内交通検討エリア（フィーダー系統）
■	見直し想定エリア（盛岡市南西部～矢巾町北部）
■	見直し想定エリア（矢巾町北部～盛岡市南部）
交通結節点・拠点設定の考え方	
○	主要結節点
○	鉄道路駅
○	主要バス停留所
○	地域拠点
■	主要結節点・鉄道路利用圏
■	鉄道路利用圏の拡大イメージ

地域内交通検討エリア（フィーダー系統）

地域特性	人口密度の低い地域 鉄道・バス不便地域
交通手段	地域の特性に合った交通モード により既存の路線バスと連携 (コミュニティバスやデマンド交通、 福祉・教育目的の輸送 等)
運行範囲	地域内で完結する移動
運行主体	行政や地域住民が主体となり 移動手段を確保

➡既存の路線バスと連携を図りながら、滝沢市が主体となって、市内の移動を目的とした運行を継続する。

出典：第7回盛岡都市圏地域公共交通会議 資料

地域内交通（フィーダー系統）としての問題点と課題

地域公共交通としての問題点から課題を整理

地域内交通における問題点

睦大学への通学需要の減少
鉄道・バス不便地域の多様な移動目的に対応
少子高齢化・世帯人員の減少による公共交通需要の変化
中心商業地の開業により移動需要が変化
予定しているスクールバスの運行経路が重複
既存の交通手段との競合
既存の公共交通利用者との不公平感あり
福祉バス・患者輸送バスの重複区間が多い
運行経路が長大であり所要時間が長い
利用者数の低迷
分散して居住する地域を運行し、停留所まで遠い
ドライバーや車両の確保が難しい
乗降指定のルールが利用者・乗務員に分かりにくい
適正な運賃ではなく持続可能性に問題あり



地域内交通の課題

【課題①】
利用目的や移動需要の変化への対応が必要

【課題②】
運行効率化や利便性向上に向けた運行ルートの見直しが必要

【課題③】
利用圏の拡大や分かりやすい乗降ルールの改善が必要

【課題④】
限られた輸送資源を活用した地域内交通の構築が必要

【課題⑤】
収支の改善や不公平感を改善し、継続的な運行が可能な運賃体系への見直しが必要

地域内交通（フィーダー系統）の運行の方向性

地域公共交通における課題の解決・改善に向けた運行の方向性を検討

地域内交通の課題

現行の地域内交通

見直し後の地域内交通 の方向性

【課題①】
利用目的・移動需要の
変化への対応

【現行①】
（福祉）睦大学への通学利用
（患者）通院利用に限定

【方向性①】
現行に加え、中心拠点への買い物や
スクールバスの利用への対応

【課題②】
運行効率化への対応

【現行②】
福祉バス・患者輸送バス個別の運行、
運行経路が長大であり所要時間が長い

【方向性②】
福祉バス・患者輸送バスの統合・再編
利用状況に合わせた経路見直しや
路線再編による所要時間短縮

【課題③】
利用圏の拡大
・利用しにくさの改善

【現行③】
（福祉）停留所で乗降・ルールあり
（患者）停留所までの移動が困難

【方向性③】
フリー乗降区間の設定
指定乗降ルールの撤廃

【課題④】
限られた輸送資源の活用

【現行④】
（福祉）路線バス事業者への委託
（患者）直営による運行

【方向性④】
現行に加え、地域の輸送資源として
貸切バス・タクシー事業者への委託や
自家用有償旅客運送の導入も検討

【課題⑤】
運行継続に向けた
運賃の見直し

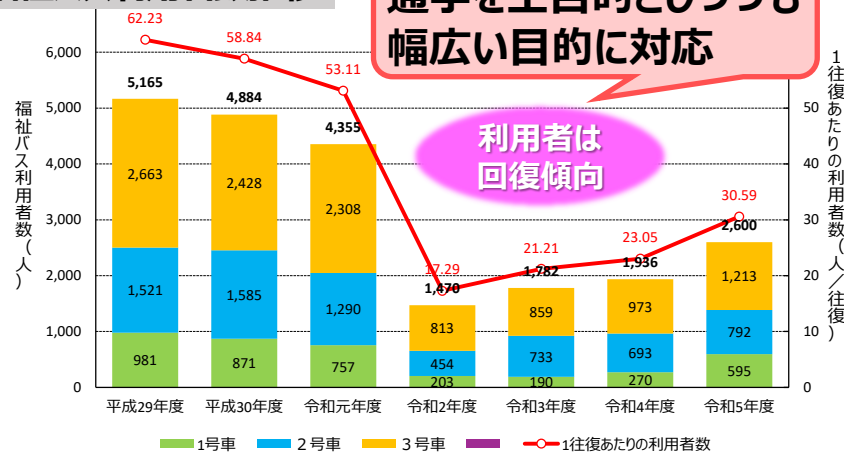
【現行⑤】
（福祉）均一運賃
（患者）登録制により無料

【方向性⑤】
ブロック制運賃、患者輸送バス利用
者・免許返納者等の割引措置の検討

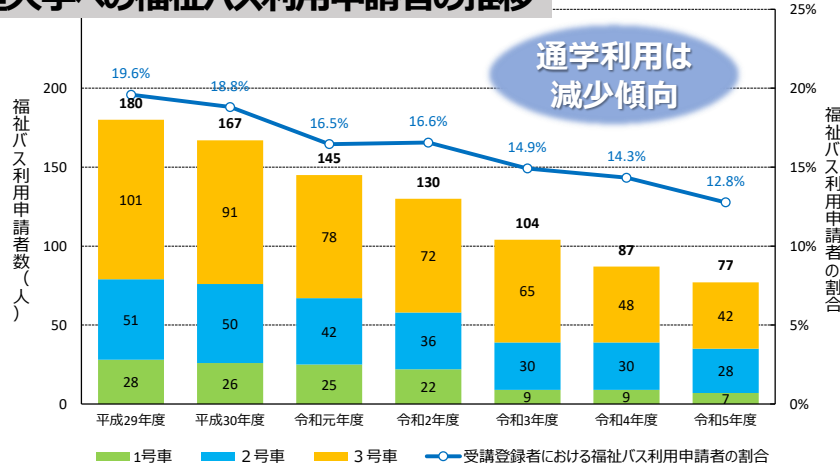
方向性① 幅広い移動への対応

陸大学や通院のほか、中心拠点への買い物需要やスクールバス等幅広い移動目的に対応
 ➡盛岡方面への移動は乗継ぎによる既存の交通モードを活用

福祉バス利用者数推移



陸大学への福祉バス利用申請者の推移



患者輸送バスにおける利用施設



出典：令和6年10月22日・23日利用者ヒアリング結果

方向性② 福祉バス・患者輸送バスの統合・再編

利用が無い区間の経路変更や住宅地を周遊する路線の設定による運行の効率化を図る

➡所要時間の短縮による利用しにくさの改善、運行の効率化による継続的な移動手段の確保

重複・単独区間の状況



利用状況

利用が無い区間の短絡

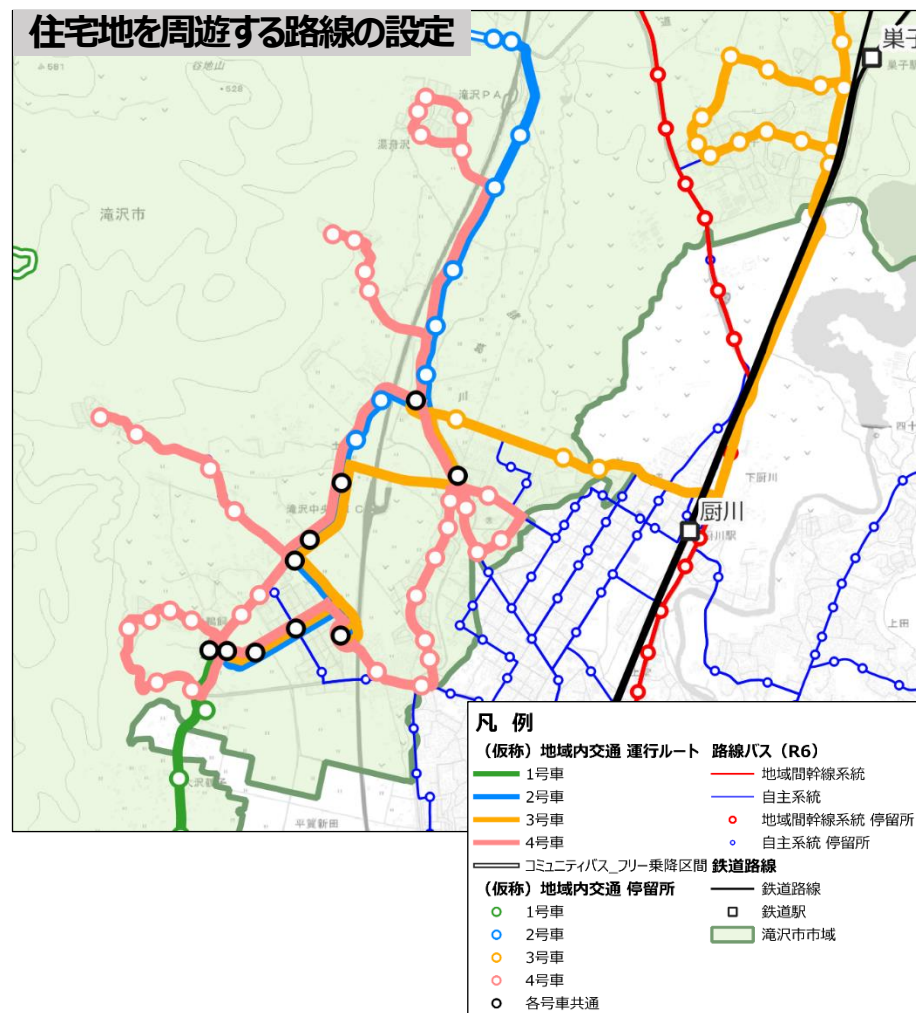
凡 例

停留所別乗降実績

- × 5 回未満
- 5 - 10 回未満
- 10 - 20 回
- 20 - 40 回
- 40 - 80 回
- 80 回以上
- 福祉バス (R5 乗車・降車)
- 患者輸送バス (年換算)

利用者が見込める区間へ迂回

住宅地を周遊する路線の設定

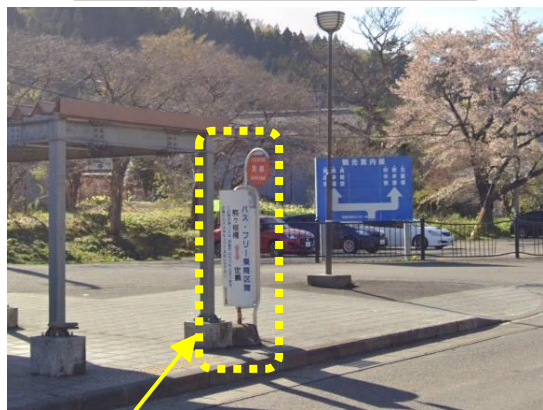


方向性③ ルールの見直しによる利便性向上

小需要地域における乗降フリー区間の設定や、指定乗降ルールを見直すことにより、利便性向上と利用圏拡大を図る

→今後、道路管理者・交通管理者等との協議により詳細を検討

乗降フリー区間のイメージ



▶乗降フリー区間の停留所の例
(仙台市交通局定義バス停)

バス・フリー乗降区間

この区間のコミュニティバスは停留所以外でも停車します。お乗りの方は手を上げてお知らせください。

車間距離保持厳守

バス・フリー乗降区間の運行にご協力願います

〇〇〇間のバスは、旅客の希望により、停留所以外でも停車することがありますので、ご注意ください。

▲ 乗客向け

▲ 通行車両向け

指定乗降ルールの撤廃

自由に乗降可能
(乗り継ぎも可)

乗務員にとっても
複雑で分かりにくい

行きでは乗車のみ
帰りは降車のみ
の利用に限られる

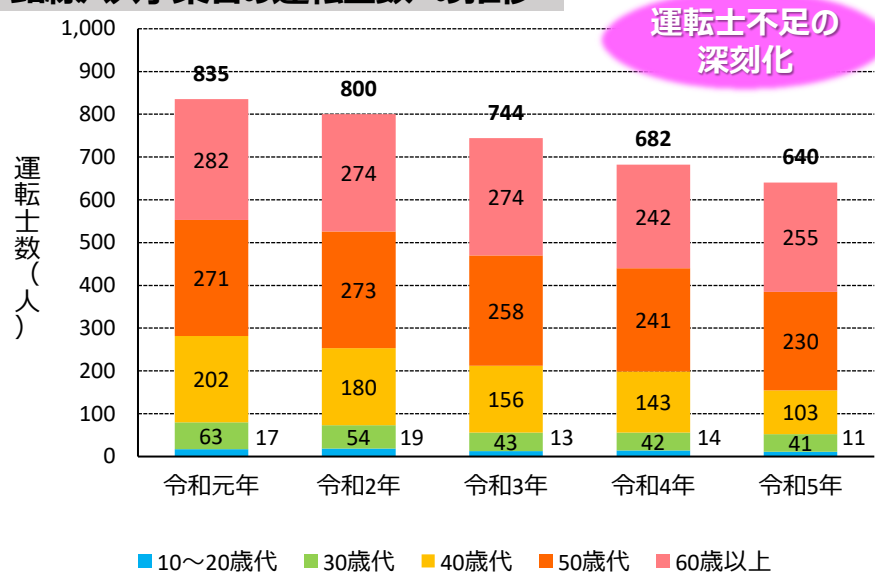


方向性④ 限られた輸送資源の活用

路線バス事業者のドライバー不足から、現行の路線バス事業者に加え、貸切バスやタクシー事業者への運行委託や「自家用有償旅客運送」での運行も検討

→各地域（路線）の特性を踏まえ、交通事業者や関係機関との協議を行いながら検討

路線バス事業者の運転士数※の推移



出典：岩手県地域公共交通計画

※岩手県交通、岩手県北自動車、ジェイアールバス東北の運転士数

地域の輸送資源として、貸切バス・タクシー事業者が存在

→運行委託の可能性を含めて協議・検討

自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）

バス・タクシー事業が成り立たない場合であって、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとった上で、市町村やNPO法人等が、自家用車（白ナンバー車両）を用いて提供する運送サービス

岩手県内の導入事例

奥州市営バス、北上市「おに丸号」、一関市営バス、二戸市「にここ号」等



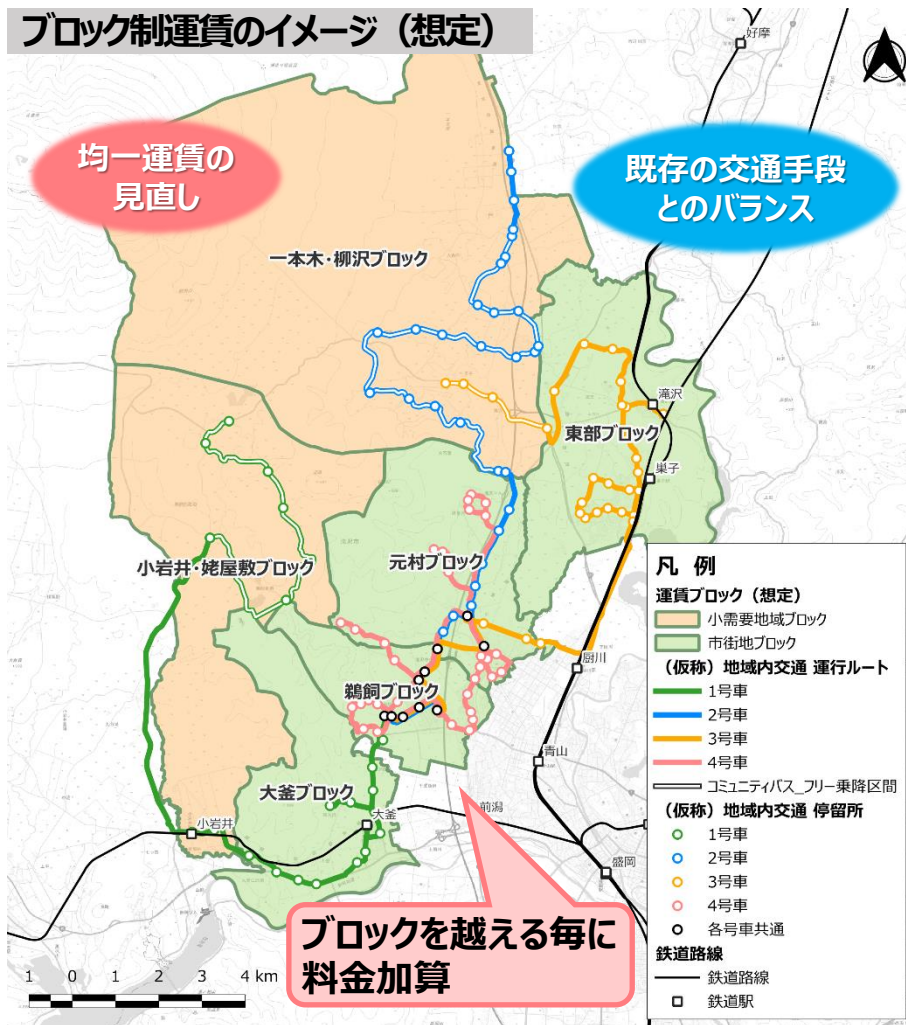
出典：二戸市HP「コミュニティバス・循環バス」

方向性⑤ 継続的な運行に向けた適正な運賃負担

近年の社会情勢の変化への対応や既存の交通手段利用とのバランスに配慮
持続可能な運行の実現に向け、ブロック制運賃への移行を検討

➡運行外の地域等との不公平感の解消や利用者負担の意識を醸成

ブロック制運賃のイメージ（想定）



運賃の設定イメージ（想定）

小需要地域	一本木・柳沢	300円	ブロック内は均一				例えば… 隣接するブロック に向かう場合は 100円加算			
	小岩井・姥屋敷	700円 乗り継ぎ	300円							
市街地	鶴飼	500円	500円	200円						
	元村	400円	600円 乗り継ぎ	300円	200円					
	大釜	600円 乗り継ぎ	400円	300円	400円 乗り継ぎ	200円				
	東部	400円	700円 乗り継ぎ	400円	300円	500円 乗り継ぎ	200円			
	一本木・柳沢	小岩井・姥屋敷	鶴飼	元村	大釜	東部				
	小需要地域		市街地							

鉄道・路線バスの運賃の例

乗子駅	IGR利用	青山駅	バス利用	滝沢市役所
	320円		270円	
現状の地域内交通より高額				合計 590円

運転免許返納者や患者輸送バス利用者に配慮

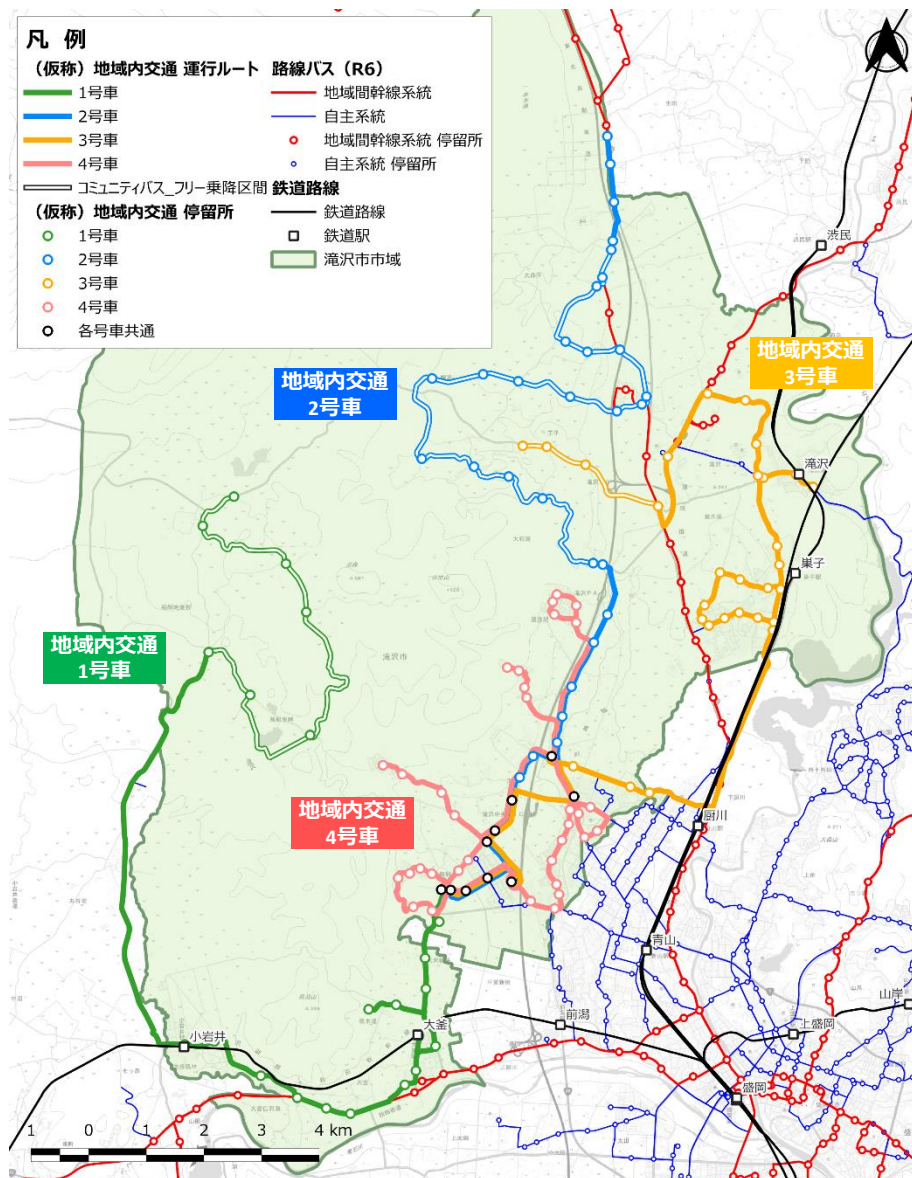
➡一定期間の割引措置等を別途検討

（公共交通利用の促進や急激な運賃負担増を考慮）

地域内交通（フィーダー系統）の運行概要（仮）

凡 例

- (仮称) 地域内交通 運行ルート 路線バス (R6)
- 1号車
 - 2号車
 - 3号車
 - 4号車
 - コミュニティバス_フリー乗降区間
 - (仮称) 地域内交通 停留所
 - 1号車
 - 2号車
 - 3号車
 - 4号車
 - 各号車共通
- 地域間幹線系統
自主系統
地域間幹線系統 停留所
自主系統 停留所
- 鉄道路線
鉄道駅
滝沢市市域



運行日・想定される本数

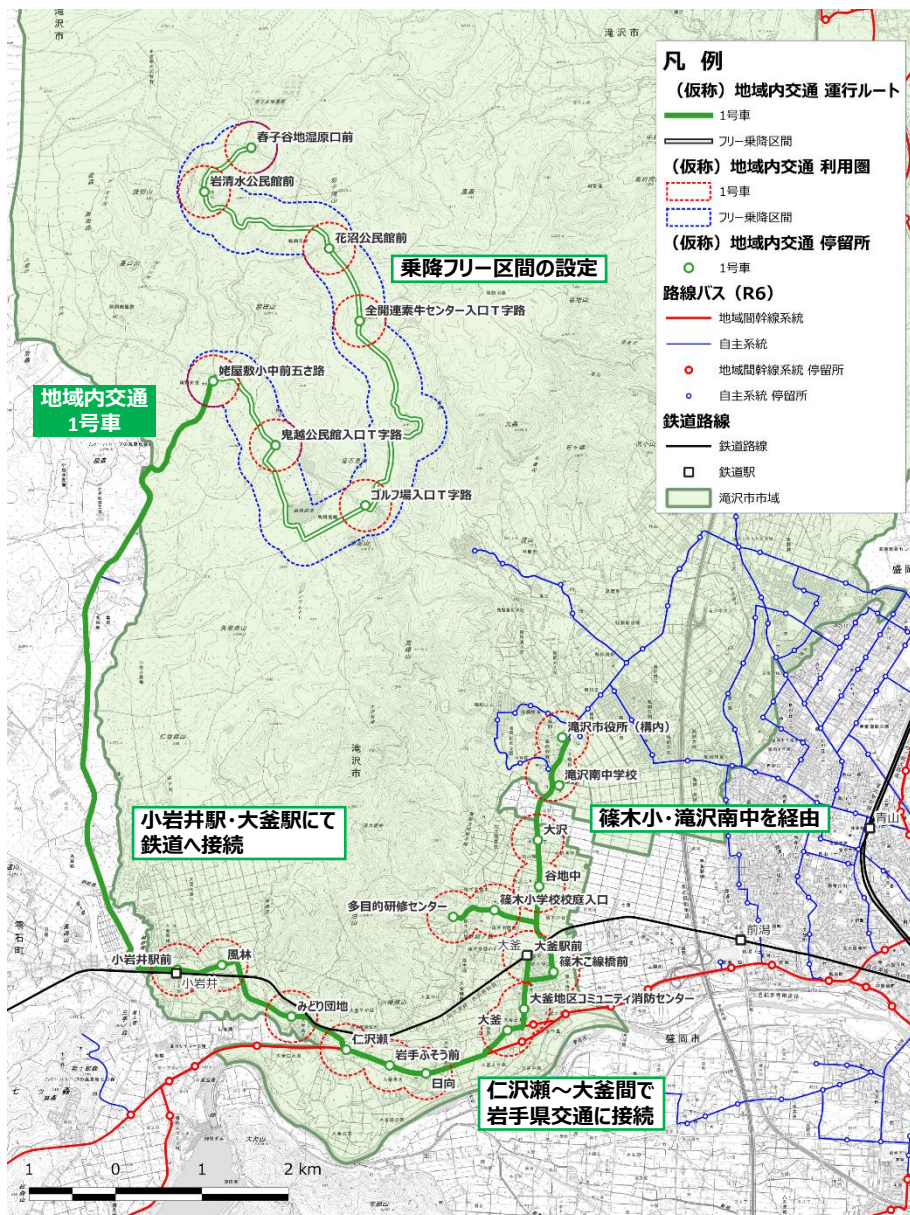
陸大学への通学のため、現行の福祉バスの運行日である毎週月・金曜日の週2回運行。
午前便（行き）・午後便（帰り）の1往復を設定。
ダイヤは陸大学開催時間に合わせて設定。

4号車の新設について

- 1～3号車は現行のルートを踏襲し、各地域から滝沢市役所方面への移動を担う
- 4号車は中心拠点商業施設から車で10分圏の近・中距離を商圈とした周辺の住宅地・団地を運行する

➡市役所周辺の団地からの移動を4号車に再編することで、現行1～3号車の所要時間を短縮すると共に、滝沢市役所周辺への移動需要に対応。商業施設の開業により、近・中距離の住宅地や団地からの需要が増加した場合でも、便数の変更等、柔軟に対応が可能。
その他、スクールバス需要等、利用状況の変化に応じて運行曜日の変更も想定。

1号車の運行ルート（仮）



【見直し箇所】

- ・姥屋敷地区において患者輸送バス利用状況を考慮し、経路見直し・フリー乗降区間を設定
- ・将来的な姥屋敷小中学校の統合による通学手段の確保を考慮し、篠木小・滝沢南中を經由
- ・患者輸送バス利用者は、滝沢市役所にて乗り継ぎ（路線バスで青山方面、4号車で市内医療機関）

想定利用者数

項目	想定利用者数
睦大学通学利用者（R5実績より）	3 人/便
患者輸送車利用者（R5実績より）	5 人/便
スクールバス利用者（R9想定）	17 人/便
新規利用者	α 人/便
合計	25+α 人/便

1号車 路線概要

運行区間 春子谷地湿原口前～滝沢市役所（構内）

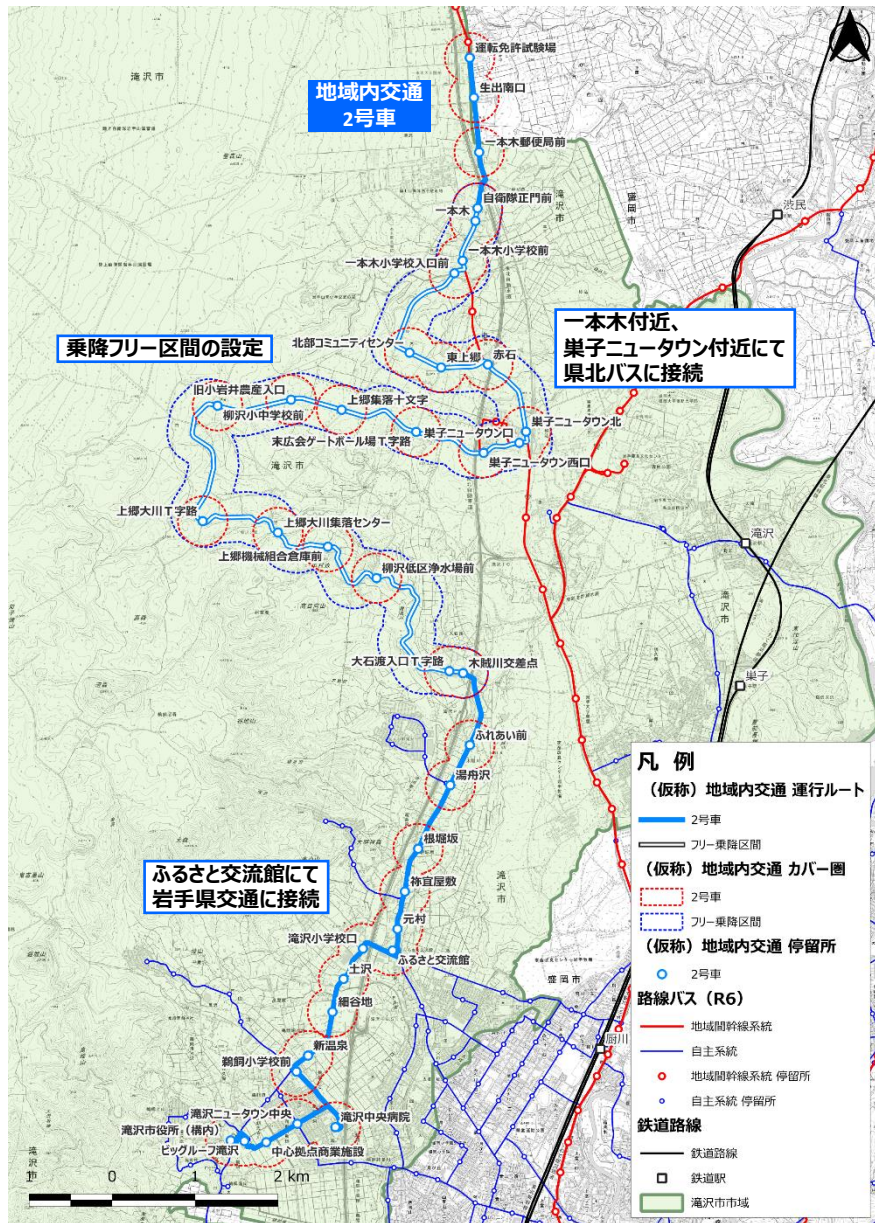
経由地 小岩井駅前、大釜駅前、篠木小学校、多目的研修センター、滝沢南中学校

路線延長 39.5km（現行1号車：40.4km）

所要時間 1時間程度（現行1号車：1時間20分）

乗り継ぎ JR田沢湖線（小岩井駅、大釜駅）
 岩手県交通（仁沢瀬～大釜、滝沢市役所等）

2号車の運行ルート（仮）



【見直し箇所】

- ・新型コロナ後の利用状況を考慮し、運転免許試験場周辺の経路見直し
- ・自衛隊正門前～木賊川交差点間にフリー乗降区間を設定
- ・湯舟沢～鵜飼小学校前を經由し、所要時間を短縮
- ・湯舟沢～鵜飼小学校前間にて、並行する4号車との役割分担

想定利用者数

項目	想定利用者数
睦大学通学利用者（R5実績より）	2 人/便
患者輸送車利用者（R5実績より）	4 人/便
新規利用者	α 人/便
合計	$6+\alpha$ 人/便

2号車 路線概要

運行区間	運転免許試験場～滝沢市役所（構内）
経由地	一本木、柳沢小中学校前、 ふるさと交流館、滝沢中央病院
路線延長	26.9km（現行2号車：38.4km）
所要時間	1時間程度（現行2号車：1時間31分）
乗り継ぎ	県北バス（運転免許試験場～一本木小学校前 等） 岩手県交通（ふるさと交流館、ビッグルーフ滝沢 等）

第17回滝沢市地域公共交通会議



- ・柳沢コミセン前～分レ間にフリー乗降区間を設定
- ・滝沢営業所を経由し、はんのき団地～ふるさと交流館～ビッグルーフ滝沢の経路見直し
- ・滝沢市内のみに停留所を設定

項目	想定利用者数
睦大学通学利用者（R5実績より）	7 人/便
患者輸送車利用者（R5実績より）	2 人/便
新規利用者	α 人/便
合計	$9+\alpha$ 人/便

3号車 路線概要

運行区間 柳沢コミセン前～滝沢市役所（構内）

經由地 盛岡農業高校、滝沢駅、富士見団地、
ふるさと交流館、滝沢中央病院

路線延長 29.8km (現行3号車 : 34.9km)

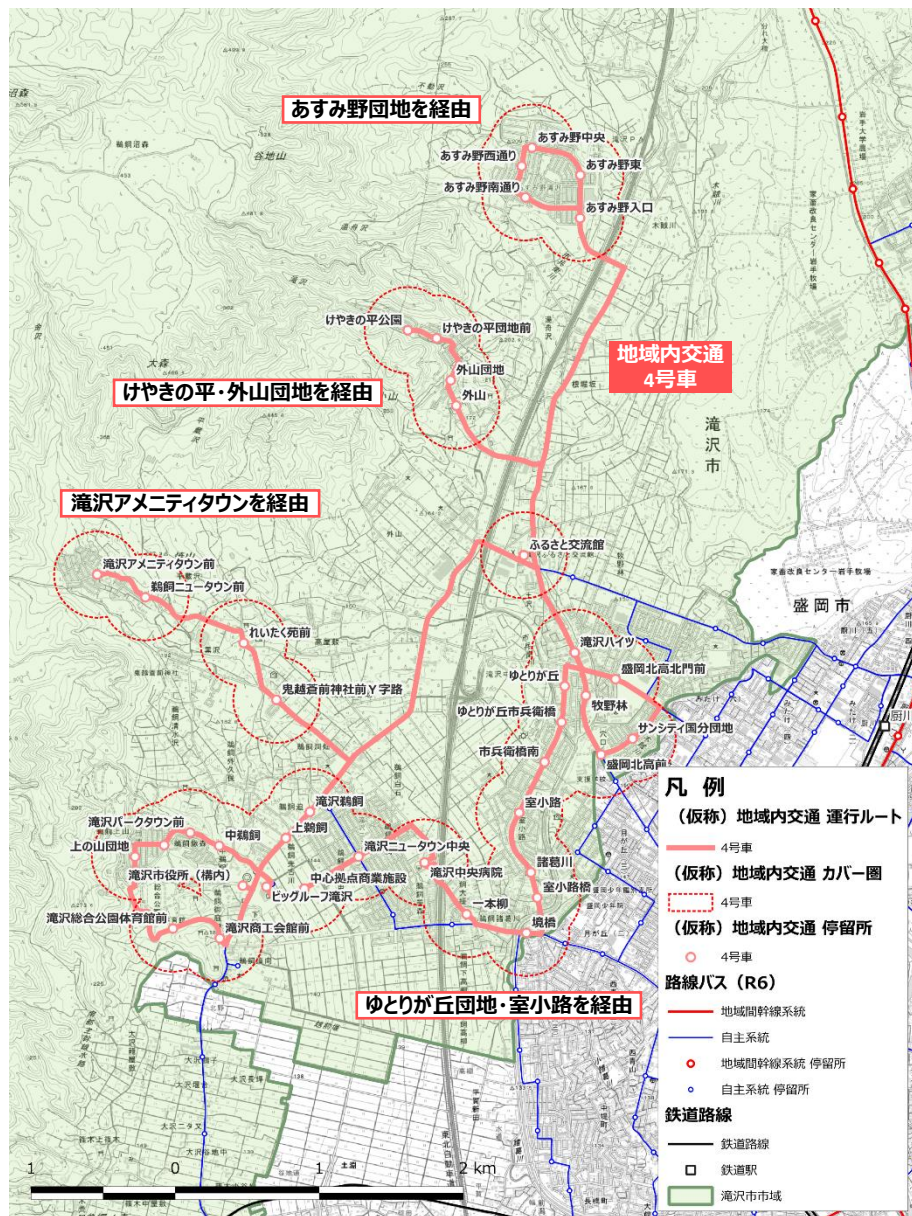
所要時間 1時間20分程度 (現行3号車: 1時間20分)

乗り継ぎ IGR岩手銀河鉄道 (滝沢駅)

県北バス（分レ、盛岡農業高校前 等）
岩手県交通

(中巢子、滝沢営業所、ビッグレーブ滝沢 等)

4号車の運行ルート（仮）



【路線設定】

- ・滝沢市役所の周辺に点在する住宅地・団地を經由し、滝沢中央病院や中心拠点商業地区への移動を担う
- ・今後想定される住宅地や団地等での路線バスの減便を補完し、最低限の日常移動を担保
- ・1号車の運行後、継続して運行

想定利用者数

項目	想定利用者数
睦大学通学利用者（R5実績より）	9人/便
患者輸送車利用者（1号車：R5実績より）	5人/便
新規利用者	α人/便
合計	14+α人/便

4号車 路線概要

運行区間

滝沢市役所（構内）
～各団地を循環～滝沢市役所（構内）

経由地

上の山団地、滝沢アメニティタウン、
けやきの平団地、あすみ野団地、
ゆとりが丘、滝沢中央病院

路線延長

30.1km

所要時間

1時間20分程度

乗り継ぎ

岩手県交通

（滝沢市役所、ふるさと交流館、ビッグループ滝沢 等）

地域の輸送資源との調整

滝沢市内では、公共交通に準ずる移動サービスを提供している民間事業者が存在

➡利用目的に応じた役割分担により、1週間を通して地域の移動手段の確保が可能

ベルフ牧野林・青山行き「無料お買い物バス」

ベルフ牧野林行き

「無料お買い物バス」時刻表

「買物バスご利用者5%引券」を発行、1か月間利用できます。

土沢コース

※天候・交通状況等により運行時間がずれる場合があります。ご了承下さい。

No.	停留所	水曜日	土曜日
1	あすみ野東バス停	9:00	9:00
2	あすみ野中央バス停	9:01	9:01
3	あすみ野西バス停	9:01	9:01
4	あすみ野南バス停	9:02	9:02
5	ギャレー島前	9:03	9:03
6	けやきの平公園バス停	9:10	9:10
7	けやきの平公園バス停	9:11	9:11
8	外山団地バス停	9:12	9:12
9	西館電工前	9:13	9:13
10	元村バス停	9:15	9:15
	ベルフ牧野林着	9:30	9:30
	お買い物時間	65分	65分
	帰り出発時間	10:35	10:35



ベルフ牧野林 TEL019-699-3566

ベルフ牧野林行き

「無料お買い物バス」時刻表

「買物バスご利用者5%引券」を発行、1か月間利用できます。

滝沢・厨川コース

※天候・交通状況等により運行時間がずれる場合があります。ご了承下さい。

No.	停留所	水曜日	土曜日
1	滝沢駅前2番バス停	10:00	12:50
2	ニュータウン第2駅前	10:01	12:51
3	川前公民館前	10:02	12:52
4	岩手銀行滝沢駅前ATM前	10:03	12:53
5	郵便局前野バス停	10:04	12:54
6	菓子駅入り口バス停	10:06	12:56
7	菓子親子広場前	10:07	12:57
8	ヘアサロンカン/高	10:12	13:02
9	谷地園バス停	10:19	13:09
	ベルフ牧野林着	10:30	13:20
	お買い物時間	55分	70分
	帰り出発時間	11:25	14:30



ベルフ牧野林 TEL019-699-3566

ベルフ青山行き

「無料お買い物バス」時刻表

「買物バスご利用者5%引券」を発行、1か月間利用できます。

上山・滝沢ニュータウンコース

※天候・交通状況等により運行時間がずれる場合があります。ご了承下さい。

No.	停留所	水曜日	土曜日
1	鬼越駅前神社前	13:05	9:50
2	滝沢駅前バス停	13:07	9:52
3	上山団地バス停	13:11	9:56
4	上山団地バス停	13:12	9:57
5	第2工区公園	13:16	10:01
6	第1工区公園	13:17	10:02
7	滝沢ニュータウン入口(南口)前	13:18	10:03
8	滝沢バス停	13:21	10:06
9	月が丘2丁目バス停	13:22	10:07
	ベルフ青山着	13:35	10:20
	お買い物時間	50分	65分
	帰り出発時間	14:25	11:25



ベルフ青山 TEL019-647-8181

滝沢中央病院「無料送迎バス」

4月より変更

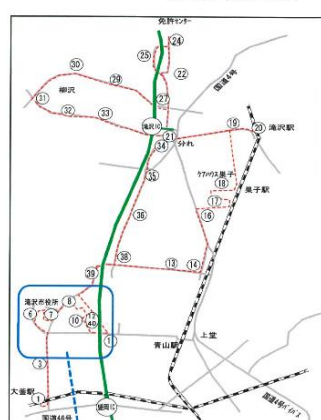
滝沢中央病院 無料送迎バス運行表

毎週水曜日のみの運行になりました。
又、室小路方面は無くなりました。

お問い合わせ：滝沢中央病院
Tel 019-684-1151

大妻方面・菓子一本木方面のみ

停車場	水曜日
1 大妻	8時30分
2 菓子	31分
3 地	32分
4 合	33分
5 谷	34分
6 上ノ山総合公園前バス停	35分
7 滝沢市役所バス停付近	36分
8 滝沢ニュータウン(マイキ)前	38分
9 ホスピーー滝沢前	39分
10 滝沢ニュータウン郵便局	40分
11 一本木バス停付近	42分
12 滝沢	43分
13 六ノ口(北陵中付近)	45分
14 府川ローソン交差点付近	53分
15 谷	54分
16 菓子	9時03分
17 菓子	05分
18 ケアハウス菓子	11分
19 杉江内	18分
20 滝沢	20分
21 分	22分
22 一本木バイパス	28分
23 滝沢センター	36分
24 一本木郵便局	37分
25 一本木消防所	39分
26 赤	40分
27 ユー・エント菓子(農機具)	43分
28 福祉バス停	45分
29 上野重バス停	48分
30 柳沢の中学校	49分
31 十子路(直売所)付近	50分
32 柳沢保育園	53分
33 一王子商店	54分
34 田分	55分
35 木越川交差点	9時56分
36 滝沢入口	10時01分
37 ねぎ屋敷	02分
38 滝沢小学校入口	03分
39 滝沢	04分
40 滝沢	10時05分



※ 室小路方面は無くなりましたので、ご了承下さい。

水曜日	大妻方面	11時 40分
水曜日	一本木方面	12時 00分

※ 大妻方面行きは帰りのバスが無い場合があります。

※ 診察、検査等が滞って全員が帰れない場合は、状況により送迎の方を先に送迎します。

※ 帰りのみ乗車の場合は、受付に申し出下さい。受付から乗車手に連絡します。

※ 天候、交通状況により送迎の遅れがあります。特に冬季は大幅な遅れが出る場合がありますのでご了承下さい。

※ 休診日、お盆期間、年末年始(12月30日～1月3日)は運行なりません。



毎週水曜日運行

出典：滝沢中央病院HP

毎週火・土曜日運行

出典：いわて生活協同組合HP

地域内交通（フィーダー系統）の導入に向けて

地域内交通（フィーダー系統）の運行開始は「令和8年10月」を想定

令和7年度に所管課との調整、交通事業者協議・調整、交通管理者協議を実施

項目	令和6年度		令和7年度			令和8年度	
市公共交通会議		○ 今回		○ 修正案提示	○ 合意形成	運行開始 10月～	○ 利用状況報告
盛岡都市圏公共交通会議					○ 合意形成	○ 計画修正に関する決議	
委員意見収集		←意見収集→					
委員意見への対応			←運行詳細を見据えた検討→				
所管課との調整			←費用負担等の調整→				
交通事業者との協議・調整			←修正案検討に向けた調整→		←運行詳細の検討に向けた協議→		
交通管理者協議			←乗降フリー区間設定に関する協議→				
運行計画案の検討		←ダイヤ・運賃・乗降場所・車両の検討→					
予算・運行委託・周知				○ 予算確保	○ 運行委託契約	←周知→	
各種申請					←申請・届出→		